

令和4年度

第4回 西気賀小学校運営協議会

日時：令和5年 2月15日（水）14:00～15:00

場所：西気賀小学校 竜宮館



4・5年生 SDG's 講座



1年生 図画工作科
「木を使って作ろう」



運営協議会次第（14:00～15:00）

1 資格確認、議事録確認

2 会長挨拶

3 校長挨拶

4 熟議（議長：中嶋雅子 記録：CSディレクター間渕）

（1）学校評価アンケートの結果より

（2）令和5年度の学校経営方針について

（3）学校運営協議会の自己評価について

（4）1年間のコミュニティー・スクールの活動の振り返り

5 連絡事項

（1）令和5年度協議会委員の確認

（2）令和5年度協議会日程についての確認

①5／11（木）②7／25（火）③11／21（火）④2／16（金）

【時間は、いずれも14:00～15:00の予定】

主体的に学ぶ(知)

			1学期末	2学期末
1	児童	今まで学習したことや経験したことを使ったり、友達と相談したりして、自分で考えようとしている。	27/32	28/31
	保護者	お子さんは、今まで学習したことや経験したことを使ったり、友達と相談したりして、自分で考えようとしている。	26/28	30/33
	教職員	子供たちは、今まで学習したことや経験したことを使ったり、友達と相談したりして、自分で考えようとしている。	7/7	7/7
2	児童	自分の考えと比べて友達の発表を聞き、友達の意見につなげて自分の考えを発表しようとしている。	27/32	27/31
	保護者	お子さんは、自分の考えと比べて友達の発表を聞き、友達の意見につなげて自分の考えを発表しようとしている。	24/28	27/33
	教職員	子供たちは、自分の考えと比べて友達の発表を聞き、友達の意見につなげて自分の考えを発表しようとしている。	7/7	7/7
3	児童	学習で「分かったこと」「できるようになったこと」や、学習で楽しみにしていることなどを、発表したり、ノートに書いたりしている。	29/32	26/31
	保護者	お子さんは、学習して「分かったこと」「できるようになったこと」や、学習で楽しみにしていることなどを、家庭で話している。	25/28	28/33
	教職員	子供たちは、学習して「分かったこと」「できるようになったこと」や、学習で楽しみにしていることなどを、発表したりノートに書いたりしている。	7/7	7/7
4	児童	タブレットPCを活用して学習する際に、自分の考えを生かしたり深めたりしている。	28/32	30/31
	保護者	お子さんは、タブレットパソコンを活用した学習で自分の考えを生かしたり、深めたりしていることを家庭で話している。	23/28	27/33
	教職員	子供たちは、タブレットパソコンを活用した学習で自分の考えを生かしたり、深めたりしている。	7/7	7/7
	教職員	自分は、子供たちがタブレットパソコンを活用できるような授業を意図的に行っている。	6/7	5/7
5	児童	タブレットPCを活用することは、将来に役立つと思う。	32/32	31/31
	保護者	タブレットパソコンを活用することは、お子さんの将来に役立つと思いますか。	28/28	33/33
6	児童	学校の先生は、自分で考えたり話し合ったりできるように、具体物や体験活動を取り入れたり、生活に生かせるような課題を取り上げたりするなど、授業の内容を考えてくれている。	30/32	28/31
	保護者	教職員は、子供たちが自分事として学習に取り組むことができるよう、具体物や体験活動を取り入れたり、生活場面を意識した課題を設定したりするなど、授業を工夫している。	27/28	30/33
	教職員	自分は、子供たちが自分事として学習に取り組むことができるよう、具体物や体験活動を取り入れたり、生活場面を意識した課題を設定したりするなど、授業を工夫している。	6/6	6/6
7	児童	家の人は、自分(子供)の学習に関心をもち、進んで学習に取り組むことができるよう、助言したり、宿題に取り組む様子や内容等を見たりしてくれている。	32/32	27/31
	保護者	家庭では、お子さんの学習に関心をもち、家庭学習が自ら学ぶ学習になるよう、助言したり、宿題に取り組む様子・内容等を見届けたりしている。	25/28	30/33
	教職員	自分は、子供たちが学習に関心をもち、自ら家庭学習に取り組むができるよう、家庭学習のしかたや内容について、助言したり、良い取り組みを紹介したりしている。	6/6	6/6
	教職員	保護者は、子供たちが学習に関心をもち、家庭学習が自ら学ぶ学習になるよう、助言したり、宿題に取り組む様子・内容等を見届けたりしている。	7/7	7/7
考察 (知)		<p>○「項目1」「項目2」とともに1学期の結果と比較すると、肯定的な評価が増えている。子供たちが自分で考えようと努力している様子がうかがえる。また、自分の考えとの共通点や相違点を見出したり、関連付けたりしながら話し合いを深めようと努力していると思われる。</p> <p>○「項目3」の1学期よりも肯定的な評価が減っている。タブレットを活用しているために意見を発表したりノートに書いたりする機会が減っているので、質問の内容を検討する必要がある。また、学習の最後の「振り返り」は定着しているが同じような内容になつてるので、振り返りを自分事として「次につながる自分の学びの振り返り」となるように指導していきたい。</p> <p>○「項目4, 5」では、授業でのタブレットの活用が増え、児童・保護者ともに一層の必要性を感じているので、さらなる実践を進めていきたい。</p> <p>○「項目6」の項目は、1学期に比べ肯定的評価が減っている。タブレットの活用によって、若干課題の設定が児童の実態に合っていないことが考えられる。児童の実態に合わせた課題に興味をもたせ、自分事として学びを深めさせることができるようさらなる改善を図りたい。</p> <p>○家庭学習に関する「項目7」では、多くの児童が肯定的に評価している。保護者も子供の学習に関心をもち、自ら学ぶ家庭学習となるように子供の支援をしてくれている。学校では、学習を継続的なものにするために、授業で学んだ後、浮かんた疑問や追求したことなどは家庭学習の自己課題として取り組むことで、主体的な家庭学習となるようにしていきたいと考えている。授業の学びを自分事として受け止め、自分は何をすべきか考えられるように支援していきたい。</p>	32/32	27/31

自分らしく輝く(徳)

自分らしく輝く(徳)				1学期末	2学期末
8	児童	自分や友達のよいところや頑張っていることを見付け、きらっとカードに書いたり発表したりしている。		28/32	25/31
	保護者	お子さんは、自分や友達のよいところや頑張っていることを、家庭で話している。		24/28	29/33
	教職員	子供たちは、自分や友達のよいところ・頑張っているを見付け、書いたり発表したりしている。		7/7	7/7
9	児童	学習や遊びなどの場で、進んで友達と関わっている。		28/32	31/31
	保護者	お子さんは、学習や遊びなどの場で、進んで友達と関わろうとしている。		26/28	27/33
	教職員	子供たちは、学習や遊びなどの場で、進んで友達と関わろうとしている。		7/7	7/7
10	児童	自分の生活をよりよくしようと、生活を見直したり、明日菜カードの目標にして粘り強く取り組んだりしている。		28/32	26/31
	保護者	お子さんは、自分の生活をよりよくしようと、生活を見直したり、目標に向かって粘り強く取り組んだりしている。		25/28	26/33
	教職員	自分は、子供たちの生活をよりよくしようと、生活を見直させたり、目標に向かって粘り強く取り組むことができるよう、励まし支援したりしている。		7/7	7/7
11	児童	学校の先生は、できること・得意なことが増えるように励ましたり、頑張ったことやよい行いを認めたりしてくれる。		30/32	31/31
	保護者	教職員は、子供たちができること・得意なことを増やし、自分のよさを見付けられるように、励まし支援している。また、よいところを認めている。		25/28	28/28
	教職員	自分は、子供たちができること・得意なことを増やし、自分のよさを見付けられるように、励まし支援している。また、よいところを認めている。		7/7	7/7
12	児童	家の人は、できること・得意なことが増えるように励ましたり、頑張ったことやよい行いを認めたりしてくれる。		31/32	30/31
	保護者	家庭では、お子さんができること・得意なことを増やし、自分のよさを見付けられるように、励まし支援している。また、よいところを認めている。		27/28	32/33
	教職員	家庭では、子供たちのできること・得意なことが増えるように、励ましたり支援したりしている。また、子供たちのよいところを認めている。		7/7	7/7
考察 (徳)	<p>○「項目8」は、1学期同様、肯定的な評価は高いが、否定的な評価の児童も少し増えている。2学期には、「きらっとカード」を使って、友達の行事での頑張りをみんなで見付けたり、自分の頑張りを友達に認めてもらったりした。しかし、自分から取り組んでいる児童の数は少ないので、今後は日常的に「きらっとカード」を活用する意識を高めさせたい。</p> <p>○「項目9」の肯定的な評価は、児童は1学期よりも増加しているが、保護者は減少している。2学期は、昼休みにボールや固定遊具を使った外遊びを楽しんだり、図書室で本を読んだりなど、思い思いに過ごす姿が多く見られた。しかし、そのことが保護者に伝わっていないようである。ブログや頼りを活用して昼休みの様子を伝えたり、縦割り遊びや他学年との交流を計画・実践することで、多くの友達と関わるという小規模校のよさを發揮できるようにしていきたい。</p> <p>○「項目10」は、1学期と比べ保護者の評価が少し改善された。しかし、まだ80%に届いてはいない。学校では、明日菜カードに掲げた目標を達成しようと子供たちは頑張っているけれど、家庭での生活の様子はあまり変わっていないのだろうと考えられる。高学年になるにつれ、家庭で話す時間も減ると予想されるので、学校からの発信力を高めることで、子供たちのよい表われや頑張りの様子を学校と家庭で共有できるようにしたい。</p> <p>○1学期に比べ「項目11」「項目12」の肯定的な評価が増加し、児童の自己効力感の高まりを感じる。家庭でも支援してくれることが分かる。今後も、学校でのよい表われや頑張りの様子を積極的に家庭に伝え連携することで、子供たちが自分に自信をもち「自分らしく輝く子」を目指していきたい。</p>				

健やかな心・体をつくる(体)				1学期末	2学期末
	児童	保護者	教職員		
13	児童	毎月の挨拶のめあてを意識して、自分から進んで挨拶している。		27/32	27/31
	保護者	お子さんは、自分から進んで挨拶している。		24/28	29/33
	教職員	子供たちは、毎月の挨拶のめあてを意識して、自分から進んで挨拶している。		6/7	7/7
14	児童	学校では、笑顔で元気に生活している。		29/32	31/31
	保護者	お子さんは、笑顔で元気に学校生活を送っている。		25/28	27/33
	教職員	子供たちは、笑顔で、元気に生活している。		7/7	7/7
15	児童	朝・昼休みや体育の授業、チャレンジ運動では、体を動かすことを楽しんだり、自分の目標をもって運動したりしている。		28/32	27/31
	保護者	お子さんは、体を動かすことを楽しみ、目標をもって運動に取り組んでいる。		25/28	29/33
	教職員	子供たちは、朝・昼休みや体育の授業、チャレンジ運動では、体を動かすことを楽しんだり、自分の目標をもって運動したりしている。		7/7	7/7
16	児童	毎日、早ね・早起きをしたり、朝ごはんを欠かさず食べたりしている。また、メディアについての約束を守って生活している。		27/32	25/31
	保護者	家庭では、早ね・早起きを呼び掛けたり、朝食を食べさせたりしている。また、メディアについての約束事を決め、守らせている。		25/28	28/33
	教職員	子供たちは、毎日、早ね・早起きをしたり、朝ごはんを欠かさず食べたりしている。また、メディアについての約束を守って生活している。		7/7	7/7
考察 (体)	<p>○「項目13」の肯定的評価が、1学期と同様であった。毎朝正門や昇降口に立って教師が挨拶したり、職員室や各教室への挨拶などを習慣とする子が増えたりして、朝の校内には挨拶の声が響き渡っていた。しかし、まだ一定数の消極的な児童がいるので、全校児童の気持ちのよい挨拶の声が響く学校を目指していきたい。</p> <p>○「項目14」は児童の肯定的な評価が100%に対し、保護者は10%近く減少した。この差をしっかりと捉え、保護者が感じている不安を取り除くために、家庭との連携を図る必要がある。そして、日頃の教育活動における児童理解に努め、全児童が楽しいと思える学校にしていきたい。</p> <p>○「項目15」の肯定的な評価は1学期と同様である。昼休みに運動場で遊ぶ子が多く見られ、チャレンジ運動で行っている種目にも、多くの子供たちが楽しく取り組んでいた。しかし、運動に苦手意識があるので、誰でも楽しく運動に慣わることができるように体育の授業を工夫したり、チャレンジ運動で運動への関心を高めたりしていきたい。</p> <p>○「項目16」の肯定的な評価が若干減少している。これは、一部ではあるが遅くまでYouTubeなどの動画を視聴したりゲームをしたりといった生活の亂れが高学年だけでなく低学年にも見られ、朝気持ちはよく起きられない・授業に集中できないことに関係していると考えられる。そのため、養護教諭を中心に行っている「すこやかチェック」で改善を図っているところである。「早ね」「朝ごはん」「メディア」とテーマを月ごとに絞り1週間実施する中で、すこやかチェックに「げんきポイント」を設定し、達成者を紹介したり称揚したりしたこと、目標達成目指して努力する家庭が増えている。今後も基本的な生活習慣の確立のためにも、メディアとのよりよい付き合い方を子供自身が考える機会を設けていきたい。</p>				

学校運営・学校体制・PTA等

			1学期末	2学期末
17	保護者	学校は、お子さんのことについて相談がしやすい。	26/28	31/33
	教職員	自分は、子供たちにとってよき相談相手となったり、保護者の要望に適切に対応したりしている。	7/7	7/7
18	保護者	家庭では、便りやホームページ、その他の方法で、学校の情報を得ることができている。	24/28	32/33
	教職員	自分は、学校の情報や子供の様子を、適切な方法で保護者や地域に発信している。	7/7	7/7
19	保護者	学校は、子供たちの安全確保のための取組を十分行っている。	27/28	33/33
	教職員	自分は、子供の安全確保のための取組が十分にできている。	7/7	7/7
20	児童	午前中4時間・午後2時間授業をするより、午前中5時間・午後1時間授業の方がよい。 (低学年⇒午前中4時間・午後1時間授業より、午前中5時間・午後は授業なしの方がよい。)	30/32	25/27
	保護者	学校は、午前中5時間授業のよさを生かして、教育活動を行っている。	25/28	30/33
	教職員	午前中5時間授業は、教育的効果がある。	7/7	7/7
考察		<p>○「項目17」は、1学期同様に多くの保護者に肯定的な評価を得た。教育活動について、保護者の皆様には御理解・御協力をいただき、大変感謝している。今後も、学校と家庭が思いを共有することで、社会に開かれた教育課程の実現を図っていきたい。</p> <p>○「項目18」は、1学期より大幅に肯定的な評価が増加している。今後も情報発信の方法を模索するとともに、個別に保護者に児童の様子を伝えることも心掛けていきたい。</p> <p>○「項目19」の項目においては、肯定的な評価が100%となった。子供の安全が第一である学校として、何よりうれしい評価である。今後も、新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策や校内の安全管理、登下校の見守り等、十分気を配っていきたい。</p> <p>○午前中5時間授業の体制となって4年目を迎えた。午前中5時間授業のよさとして、「午前中に集中して学習ができる」「6時間授業の日も、午後1時間の授業なので気持ちが楽」「下校時刻が他校より早いので、放課後の自分の時間が長い」「昼休みの時間が長いから、友達と遊べて楽しい」などを挙げ、90%近く児童と保護者が、午前中5時間授業がよいと評価している。このことから、児童や保護者に午前中5時間授業の生活が定着してきたことが分かる。しかし、1年生のほとんどは「分からない」と評価しているので、1年生にも良さを伝えていきたい。今後も小規模校のよさを生かした教育活動を模索していきたい。</p>		

学校教育目標 「湖畔に輝ける子ら」

学校経営目標 主体性が育まれる学校づくり～にしきがっ子を合言葉に～

合言葉 にこにこと じぶんから きもちをこめて がんばる子

＜目指す子供像＞

自分らしさを輝かせながら
様々な場面で主体的に取り
組む子

＜目指す学校像＞

一人一人が主役であり、安心
して精一杯学び、明日も楽し
みな学校

＜目指す教職員像＞

一人一人の子供の良さを捉
え、的確に褒めて伸ばす教
職員

主体的に学び
共に高め合う(知)

自分らしく輝く
(徳)

湖畔にきらめくさざ波のように
一人一人がそれぞれ輝く

健やかな心・体をつくる
(体)

キャリア教育
の視点

◆かかわる力 (人間形成・社会形成能力)

◆自分を知る力 (自己理解・自己管理能力)

◆考える力 (課題対応能力)

◆つなぐ力 (キャリアプランニング能力)

◆自分事として学びの意味や
価値が分かる。
◆学びを深める。

◆自分のよさ、友達のよさが言え
る。
◆多くの友達と関わる。

◆健やかな生活習慣を築く。
◆進んで運動し、体力を高める。

自分事として学び、
学びを社会や未来につなげる
○子供と教師による学びの意味・價
値の共有
○振り返りの充実による深い学び
の促進
○学びを生かす家庭学習の充実
学びの充実を図る
○自らの問い合わせに基いた一人学び
と対話的な学びの充実
○協同的な学びやICTの活用を生
かした授業改善
○個に応じた指導・支援

自分を見つめ、自信をもって
やりぬく
○自己を振り返る「自分を見つめる
日」の実施
○PDCAサイクルで自分を成長させ
る明日葉カードの活用・行事の設
定
友達とともに輝く
○友達のよさを見付ける「輝きを見
付ける日」の実施
○多くの友達と関わる異学年との交
流活動の実施

規則正しい生活習慣を築く
○すこやかチェックの実施
○心や体への影響を学ぶ「メディ
アの日」の実施(年間5回)
基礎体力の向上を図る
○スポーツフェスティバルの実施
○チャレンジ運動の実施
○基礎体力が高まるサークルの
実施

西気賀小コミュニティ・スクール ➡ 地域とともにある学校づくり推進

学校・家庭・地域(西気賀の子どもを育てる会)が協働して育てる土壌・地域の強みを生かした学校支援活動

社会に開かれた教育課程の実現

細江中学校区で目指す子供像 「夢と希望をもち、力強く歩み続ける子」

はまつの人づくり (未来創造・市民協働)

夢と希望を持ち続ける子供

自分らしさを大切にする子供

これからの社会を生き抜くた
めの資質や能力を育む子供

新学習指導要領【理念：よりよい学校教育を通して よりよい社会を創る】

社会的变化を乗り越え、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となる子の育成

自分のよさや可能性を認識

他者を価値ある存在として尊重

多様な人々との協働

〈西氣賀小學校年間教育活動計劃〉

2023 年度

今後、お問い合わせの際はよろしくお願いします。

2023/2/13

10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 日 水 ○	1 ふれあい花壇(星) 水 ○	1 3456年市長研修会・3456年弁当 金 ○	1 元日 月 ○	1 新入学説明会 ALT来校 木 1・2年給食後13:15下校 ○ 5年新入学児童との交流	1 ⑥か14:05下校 木 ○
2 後期スタート 月 陸上部社行会(2年) ○ 委員会活動(6) 人 345年(6)か ○	2 委員会活動(6) 木 ○	2 年末年始の休業日 火 ○	2 年末年始の休業日 水 ○	2 年 木 ○	2 年 木 ○
3 文化の日 金 ○	3 文化の日 白 ○	3 年 水 ○	3 年 水 ○	3 年 水 ○	3 年 水 ○
4 メディアの日 水 ○	4 津波防災の日 土 ○	4 閉院日 木 ○	4 日 ○	4 6か14:05下校 月 ○	4 6か14:05下校 月 ○
5 ALT来校 木 ○	5 読書週間(～11/24) 月 ○	5 メディアの日 水 ○	5 大 木 ○	5 ありがとうフィード(～10) 月 ○	5 6か14:05下校 火 卒業式練習 ○
6 1・2年3:50下校 3年運動会最終 金 ○ 3年弓道見学 ○	6 メディアの日 水 ○	6 メ ○	6 大 木 ○	6 6 水 ○	6 6 水 ○
7 土 火 ○	7 美術館お話し会(星活動) 木 ○	7 AL来校 委員会活動(8) 木 ○	7 日 ○	7 メディアの日 水 ○	7 ⑥か14:05下校 木 ALT来校 ○ 卒業式練習
8 日 水 ○	8 特4 金 ○	8 成人の日 月 ○	8 ALT来校 木 ○	8 ALT来校 木 ○	8 ⑥か14:05下校 金 学年会計監査 ○ 新規PTA理事会
9 月 木 ○	9 就学時健診 6か14:05下校 木 ALT来校 ○	9 特4、始業式 火 ●	9 特5にしきがっ子発表会 金 ○	9 日 ○	9 日 ○
10 火 6年出前説明会(5) ○ 剣がみの日 ○	10 一人一人にいい声掛けデー 金 図書集会(情報) ○ 剣がみの日 ○	10 体格測定 水 給食開始 ○ 剣がみの日 ○	10 土 ○	10 11 建國記念日 日 ○	10 11 ⑥か14:05下校 火 卒業式練習 ○ 選訓部練
11 水 朝 読み聞かせ ○	11 会礼 土 ○	11 ALT来校 木 定着度調査 ○	11 建國記念日 日 ○	11 12 建國記念日 月 ○	11 12 委員会決定 火 卒業式練習 ○
12 木 ○	12 ALT来校 木 ○	12 +やましら先生 新入学児童対応会 火 ○ 委員会活動(9) ○	12 建國記念日 木 ○	12 13 地区別見学会 水 ○	12 13 地区別見学会 水 ○
13 金 ○	13 3年尉ヶ峰登山(3年弁当) 6年修学旅行説明会 ○	13 VS活動 水 ○	13 朝-読み聞かせ 自分を見つめる日 土 ○	13 自分を見つめる日 火 ○	13 委員会体験週間3年(～3/8) 水 ○
14 土 火 ○	14 14 木 ○	14 ALT来校 木 ○	14 防災とドラマ7週間(～21) 日 ○	14 自分を見つめる日 水 ○	14 自分を見つめる日 木 ○
15 日 水 ○	15 朝-読み聞かせ 自分を見つめる日 金 ○	15 木 ○	15 5年こども音楽鑑賞会 木 5年弁当 ○	15 5年こども音楽鑑賞会 木 5年弁当 ○	15 修了式 15年14:05下校 金 6年(5)か11:50下校 金 1-5年卒業式準備12:30-13:55 ○
16 月 ○	16 VS清掃 月 教育相談週間～20日 ○	16 特5、3-6年(6)か 授業参観日5校時 木 ○ ALT来校、PTA理事会(4) ○	16 火 ○	16 学校運営協議会(4) 金 ○	16 土 ○
17 水 朝 なかよし集会(企画) ○	17 4-5年細江湖一周 金 ○	17 日 ○	17 朝-読み聞かせ 自分を見つめる日 水 ○	17 日 ○	17 日 ○
18 木 ○	18 自分を見つめる日 避難訓練 水 ○	18 月 ○	18 ALT来校 木 ○	18 日 ○	18 卒業式 月 ●
19 木 ○	19 細江湖一周予備日 ALT来校 ○	19 19 火 懲別面談PM ○	19 19 チヤレンジ集会(企画) 金 ○	19 VS清掃 月 ○	19 火 ○
20 金 ○	20 雑がみの日 月 ○	20 持久走記録会 水 懲別面談PM ○ 雑がみの日 ○	20 20 土 ○	20 委員会活動(6)最終 火 雑がみの日 ○	20 春分の日 水 ○
21 土 火 ○	21 新規運動上競技大会(四)也 学校運営協議会(3) ○	21 始食終了(6)14:05下校 木 地区別兌換券、持久走記録会予選 ○ 懲別面談予備日 ○	21 21 日 ○	21 朝-読み聞かせ 水 ○	21 木 ○
22 日 水 ○	22 会礼 雑がみ7月缶回収 木 ○	22 22 金 特4、終業式 ○	22 22 学校給食週間(～30) 月 VS清掃 ○	22 22 木 ○	22 22 金 ○
23 月 ○	23 文化の日 木 ○	23 23 冬季休業期間～1/8 火 ○	23 456年和船底清掃1回目 火 ○	23 天皇誕生日 金 ○	23 土 ○
24 火 4-5年ほほえみ会交流 3456年音楽部スタート 金 ○	24 雑がみ7月缶回収 資源回収(3)15:00～ ○ 読書週間最終日 ○	24 24 水 ○	24 雑がみ7月缶回収 水 ○	24 24 日 ○	24 24 日 ○
25 水 修学旅行出発式(朝) ○	25 特4 資源回収(3) 土 ○	25 25 木 ○	25 25 火 ○	25 25 月 ○	25 25 月 ○
26 木 ○	26 6年修学旅行 資源回収(3) 日 ○	26 26 火 閉院日 ○	26 26 火 論食集会(健康) 金 ○ 雑がみ7月缶回収 資源回収(4)15:00～ ○	26 26 ⑥か14:05下校 月 ○	26 26 火 離任式 ○
27 金 ○	27 6年修学旅行 資源回収(3)～8:00 VS清掃 月 ○	27 27 水 ○	27 27 火 資源回収(4) ○	27 27 火 6年生を送る会 ○	27 27 水 ○
28 土 火 ○	28 音楽部社行会(1年) 水 ○	28 28 木 ○	28 28 火 資源回収(4) ○	28 28 火 ⑥か14:05下校 水 ○	28 28 木 ○
29 日 火 ○	29 5年市学力調査 木 雑がみの日 ○	29 29 金 年末年始の休業日 ○	29 29 火 資源回収(4)～8:00 月 委員会紹介(6年～3年) 木 ALT来校 ○	29 29 火 ALT来校 ○	29 29 火 ○
30 月 火 ○	30 6年(6)か14:05下校 雑がみの日 ○	30 30 火 年 火 ○	30 30 火 456年和船底清掃2回目 火 ○ 雑がみの日 ○	30 30 火 ○	30 30 火 ○
31 火 ○			31 31 火 年 火 ○	31 31 火 会礼 6年細中入学説明会 水 ○	31 31 火 ○
	21日	20日	16日	17日	12日
	21回	20回	15回	16回	10回



西気賀小

R4.5月発行

NO.1

コミュニティ・スクール便り

～今年度もスタート！西気賀小コミュニティ・スクール！～

令和3年度よりスタートした西気賀小学校運営協議会も2年目に突入しました。今年度は昨年度から話し合われてきた西気賀小の小規模校ならではの良さをどうアピールするか、また西気賀の子どもを育てる会と学校・地域とのつながりについて等、いろいろな側面で話し合いを進めていきたいと思います。

5月11日(水)に第1回学校運営協議会が開催されました。新しい委員の方も加わり新たな気持ちでスタートを切ることができました。



第1回学校運営協議会会議の様子

第1回運営協議会では委員10名全員出席のもと、校長より学校運営基本方針の説明がありました。続いて本年度の年間行事予定についての説明がされました。

熱議では、先に説明があった、年間行事予定の変更点について話が挙がりました。新たな取り組みとして学習発表会を平日開催にすること、運動会は体育館開催にすること、参観会を午前中に行うことなどが挙げられました。

ここ数年はコロナ禍で活動に制限がかかり、地域の方や保護者の方が十分に子供たちの学んでいる姿を間近で見る機会が極端に減ってしまいました。そのことを委員の皆さんはとても残念でさみしく思っていることを強く感じました。だからこそ、今年度は子供たちの輝いている姿を見ていただく機会が多くなるべとの思いから行事開催について学校側としても努力していきたいと思っています。

昨年同様、地域と共に子供たちを育んでいこう、学校と協力して子供たちを育てようという西気賀小への愛情が強く感じられる内容の話し合いになりました。詳細につきましてはHPにて議事録が掲載されていますので御覧ください。

次回の運営協議会は8月31日(水)になります。学校運営協議会は開かれた議会ですので傍聴も可能です。(申込書はHPにございます)





コミュニティ・スクール便り

第2回学校運営協議会について

日頃より西気賀小学校の学校活動にご協力いただきありがとうございます。

夏休みも終わり、新学期がスタートしました。2学期は学校行事が目白押しです。子どもたちも勉強に行事の練習に日々頑張っていくことだと思います。まだまだコロナ禍ではありますが、感染防止対策をして、是非子どもたちのがんばっている姿を見ていただけたらと思います。

8月31日(水)第2回学校運営協議会が開催されました。前回の運営協議会で委員から“学級担任の先生の顔が分からない”“ぜひ先生方から直接学級の様子について聞きたい”とのリクエストがありましたので、今回はその時間を設定しました。各学級の先生方に会議に参加していただき、1学期の取り組みを説明していただきました。

どの学級の子どもたちもとても楽しそうな表情で学習に取り組んでいる様子がみられ、指導についても、先生と子供の距離の近さ・一人一人に手厚い指導がなされている、ということが伝わってきました。これも小規模校ならではの良さですね。今後も継続してご指導お願い致します！



2学期以降の学習支援について教頭先生より説明があり、学習ボランティアさんの活躍が期待されます。様々な取り組みをする中で、中嶋会長より学習支援についてこんな意見がありました。「学習ボランティアさんからの生の声ですが、学習支援活動が終わったあと、あの内容でよかったのかしら？ 子供たちは勉強になったのかしら？」という言葉をよく聞きます。指導している側としてはどんなことを子供たちに指導したら良いのか、どの程度の理解があるのか等が全く分からない状態のため不安要素としてあるようです。今後も継続していくならばそこを改善していくとより学習しやすい、指導しやすい環境になると思います。」とのことでした。せっかく学習支援ボランティアとしてご指導していただいているので受け身になるのではなく、子どもたちからも積極的に問いかける事を進めていけたら良いと思いました。

今学期は、スポーツフェスティバルや学習発表会などの行事に加え6年生の修学旅行なども計画されていて、子どもたちも保護者も充実した時間を過ごすことになると思います。コロナに負けず、地域と共に学び成長する西気賀っ子を今後も温かく見守っていただきたいと思います。

次回の運営協議会は11月22日（火）になります。学校運営協議会は開かれた議会ですので傍聴も可能です。（申込書はHPにございます）

（文責：CSディレクター）



西気賀小

R4.12月発行

NO.3

コミュニティ・スクール便り



日頃より西気賀小学校の教育活動にご理解・御協力いただき、ありがとうございます。

1月22日(火)第3回学校運営協議会が開催されました。今回は西気賀小の学びについて熟議しました。同日に行われていた参観会の内容も踏まえつつ、小規模校の特性を生かした取り組みが運営協議会の委員の方にも伝わったようです。

タブレットPCを使用した学習や、様々な楽器を使った音楽、異学年との体育など、昭和時代の学習とずいぶん違う点が多いことに驚かれていました。そして子供たちの楽しそうな姿や真剣に授業に取り組む姿を目の当たりにして、「やはり子供たちの生の姿を見られるのが一番良い」という感想をもたれたようです。

コロナ禍で参観や、子供と触れ合う機会が減った昨年度と比べて、今年度は少しずつではありますが学校の行事を見る機会が増えているのは委員の方にとっても、子供たちにとっても大切なことだし、喜ばしいことなんだと改めて思いました。

14丁櫓のカツオ船”黒ミョウ”



皆さんは職員玄関前に置かれた木造模型をもう御覧になったでしょうか？

ご存じの通り西気賀小学校では教育活動の中に和船活動が組み込まれていて、和船ボランティアさんのご指導、ご協力の下4・5年生が細江湖一周をしています。そのような活動をしている西気賀小学校にぜひ！と河合造船製作所さんから手漕ぎ木造和船の模型を譲り受けました。縮尺1/10の鰹船ですが、細部まで緻密に再現されていて思わず見入ってしまいます。

来校した際は是非職員玄関前にお立ち寄りくださいね♪



職員玄関前に置かれている鰹船の模型

今年度最後の運営協議会は令和5年2月15日(水)になります。学校運営協議会は開かれた議会ですので傍聴も可能です。(申込書はHPにございます)

